

「本番に強い自分」

吉田 優利

私は、五月十三日に行われた「世界ジュニアゴルフ選手権」日本代表選抜大会に参加させてもらいました。結果は、1アニダ13才1バ1274で二位になりました。今でも、自分がアメリカに行けると思うと信じられませんが、指定練習日は86でギリ、ニもとてもむづかしいです。

私は、練習や、練習ラウンドはいつも「クッ...」となるぐらい悪くても、なぜだか本番に強い私です。

アメリカでは3日間歩きたり、世界のプレッシャーに負けてしまっても、せっかくゴルフの神様が私にくれた「チャンス」だと思うので一生懸命、世界と戦ってこようと決めました。私は、日本代表としての自覚ももち、毎日がつらい時でも、日本を背負っているんだと練習しています。

私と一緒にアメリカに行く子は、福島の人

です。一緒に強化合宿の帰りなど、東日本大  
 震災の話も聞くと、自分の家の車が津波で流  
 されてしまったり、一番困ったのは、食料だ  
 ったそうなんです。その子は、たまたまお父さん  
 がカーププラマニを買っていて、自衛隊の人  
 たちも白飯をたいてくれたりしたそうです。  
 その期間は、ゴルフが出来なく、とてもつ  
 らく、悲しい思いをしたそうです。

私も、大震災の時、栃木県の鳥山城CCに  
 試合の練習ラウンドに来ていました。その時  
 は震度も強どとてもこわい思いをし、二、三  
 日家にも帰れず、家族とも連絡がとれない日  
 が続きました。だけど、人々が協力し合い、  
 食べ物も分けくれた時は感動しました。

また、ラウンド中に、自分の調子が悪くて  
 まわりの子に迷わくを掛けていたり、したう  
 ちなごしている子とまわり、自分を改めまし  
 た。たとえ自分が90もたたこうとまわりの人  
 に影響をあたえるような態度は絶対にしな  
 りようにし、ってまた、あの子とラウンドし  
 たい

な」と言われるプレ、ヤ、になりたいです。  
去年は、震災があり、ゴルフが出来なかつた時もあり、たけいど、今、自分が、ゴルフが出来るといいう環境に感謝をし、これから頑張、ていこうと思ひます！